

スポーツを通じて育む地域交流



札幌大学 石井ゼミ×岩本ゼミ

大山遊人, 富樫怜, 坂有花, 藤原響, 北野愛翔

1.活動に至る経緯



学生の活動から地域を活性化させる



札大スポーツモリアゲ隊
結成 (支援金申請)

学生地域活動を応援する
「ありがとう交換。」活動支援金
(20万円)が新設される
※札幌市補助金(ふるさと納税を財源)



札大をハブに
西岡をモリアゲたい!
(活動支援金採択)



ウォーキングマップ作成
防災・防犯+視覚障がい対応

+
住民の方と歩く
イベント開催



2. 学生と地域のつながりの創出

地 域



豊平区役所

- ・ 連携事業
- ・ リーフレット設置

西岡消防署



六軒村しふおん, 笑プラス

- ・ **梅ジュース**の提供
- ・ 小規模ライブや、**学生の拠点**としての可能性
- ・ リーフレット設置

西岡地域の
人々



札幌視覚支援学校
北海道盲導犬協会

- ・ 意見提供
- ・ リーフレット設置

札幌市視覚障害者福祉協会

- ・ 盲導犬協会の紹介
- ・ リーフレット設置
→設置により**当事者**の方に**興味**を持ってもらった。

3. ウォーキングマップ作成

特徴

西岡わくわくウォーキングマップ

By 札幌大学 スポーツモリアゲ隊 豊平区連携事業

スタート&ゴール地点 **札幌大学**

西岡中央公園、西岡のぞみ公園、西岡交番、西岡地区の名所 羊ヶ丘展望台

古民家カフェ 六軒村しふおん、スポーツと憩いの場 福住公園、美味しいソフトクリーム 山中牧場

スーパーカー藍色、羊ヶ丘展望台

…歩道の終わりに警告ブロックあり
…歩道全面に点字ブロックあり

子ども110番、安全サポーターズ、避難所など

ウォーキングイベントに参加しよう!

開催日時: 2025年11月1日(土)午前10:30~12:30 (10:00受付開始 ※雨天決行予定) 学生ボランティアがサポートします!

集合場所: 札幌大学中央棟1F入口(正門から直進し正面の建物)

申込期日: 2025年10月25日(土) 1人でもOK!

定員: 20~30名(定員になり次第、募集終了)

参加費: 無料

問い合わせ先: 011-827-5877 (札幌大学地域連携センター)

イベント申込はQRコードから↓

スタンプラリーに挑戦するとプレゼントがもらえます!

距離: 約6km 所要時間: 約2時間 ラーメン1杯分
歩数: 約8000歩 消費カロリー: 約500kcal

有料で楽しめるランドマーク

スーパーカー藍色
隠れ家のようなスープカレー店! スープだけでなくお米や野菜にもこだわる。日本一わかりづらいスープカレー屋を探してみよう!!

山中牧場
さっぱりと甘いソフトクリーム! メニューは350円〜で週替わり限定フレーバーも! ※冬季休業

六軒村
古民家カフェ 六軒村しふおん ワンちゃんとも一緒に食事を楽しめるほっこり心休まる空間♪ テイクアウトも可能なシフォンは絶品♪

羊ヶ丘展望台
西岡の代表的な観光スポット 年間を通して様々なイベントを開催 "Boys be ambitious" ※入場料あり

チェックポイント

西岡中央公園
パークゴルフやテニスコートのスポーツ施設と、シラカバや季節の葉のコントラスト

西岡交番
地域警察活動の拠点 コースの途中にあるので安心!

福住公園
少年野球、テニスほか様々なスポーツの場! 遊具もあり広場は冬場もそり遊びなどで楽しめる♪

視覚障害のある方や介助される方向けツール♪

視覚障害者用 歩行支援アプリ 【アイナビ】

視覚障害者用 画像認識アプリ 【スイフトアイ】

視覚障害者用 音声ナビアプリ 【ナビレク】

・**防災・防犯**施設を考慮した安全なルート

・**視覚障がい者**にも配慮した設計

・地域の**魅力**(見どころ・飲食店)を盛り込む

・**有識者ヒアリング**で信頼性を確保

・**学生による実地検証**で完成

4.ウォーキングイベント



概要

- 開催日：11月10日
ボランティア実習講義
- 参加者：20名
- 10名はブラインドマスクを装着しての**全盲歩行体験**



気づき

- 段差, 自動車の音, 障がい物があるかもしれない等の**不安・恐怖心**
- **点字ブロック**, 正しい介助の重要性



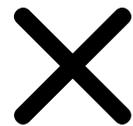
学び・成果

- 地域の**魅力発見**
- 恐怖心→慣れ→挑戦的意欲
- **視覚障がい理解**
- **地域交流** (六軒村笑み+の梅ジュース試飲)

5.可能性の芽 ～互いの資源を活かして寄り添う～

公共機能

- 設置機能の現状把握
- 既存の機能の維持
- ガードレール設置
- 点字ブロックの延伸
- 段差をなくす

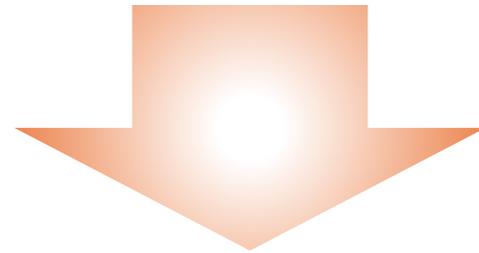


札幌大学

- 大学機能の地域への開放
- 大学を身近に感じられるイベント
- 学生によるサポート
- みんなの**コミュニティ**をつくる

6. 寄り添うために必要なこと

1. 人と人との距離感を縮める
2. みんなが求めているものを知る
3. 楽しい, 面白い, わくわくするものを地域の人と, 学生と一緒に作る



- 学生にとっては大きな**学び**, **経験**になる
- 地域の人には新たな**わくわく**が生まれる

7. 今回の取り組みから見えた事

学生が地域の**資源**になれる

道議会議員との意見交換テーマ

学生, 大学が地域の**資源**になるために